

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 5 区分

【発行日】令和 3 年 9 月 30 日 (2021.9.30)

【公開番号】特開 2020-40664 (P2020-40664A)

【公開日】令和 2 年 3 月 19 日 (2020.3.19)

【年通号数】公開・登録公報 2020-011

【出願番号】特願 2019-229034 (P2019-229034)

【国際特許分類】

B 6 4 C 11/06 (2006.01)

B 6 4 C 27/08 (2006.01)

B 6 4 C 27/10 (2006.01)

B 6 4 C 11/08 (2006.01)

B 6 4 D 25/00 (2006.01)

【F I】

B 6 4 C 11/06

B 6 4 C 27/08

B 6 4 C 27/10

B 6 4 C 11/08

B 6 4 D 25/00

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 8 月 17 日 (2021.8.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 1 翅の固定ピッチブレードと、少なくとも 1 翅の可変ピッチブレードを同一
のモータに対して備えるプロペラ。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のプロペラであって、
前記固定ピッチブレードの数と、前記可変ピッチブレードの数とが同一である、
プロペラ。

【請求項 3】

請求項 1 に記載のプロペラであって、
前記固定ピッチブレードの数と、前記可変ピッチブレードの数とが異なる、
プロペラ。

【請求項 4】

請求項 3 に記載のプロペラであって、
前記固定ピッチブレードの数が、前記可変ピッチブレードの数よりも多い、
プロペラ。

【請求項 5】

請求項 3 に記載のプロペラであって、
前記固定ピッチブレードの数が、前記可変ピッチブレードの数よりも少ない、
プロペラ。

【請求項 6】

請求項 1 乃至請求項 5 のいずれかに記載のプロペラと、当該プロペラを回転させるため

の前記モータとを備えるモータ部品。

【請求項 7】

請求項 6 に記載のモータ部品と、当該モータ部品を支持するフレームと、当該モータ部品を制御するための制御部を備える飛行体。

【請求項 8】

請求項 7 に記載の飛行体であって、

前記制御部は、前記可変ピッチブレードの異常を知らせる異常信号を受信すると、揚力を補うために前記モータの部品の回転数を制御する、
飛行体。